

## 令和4年度 林業普及週間現地情報 (4/18～4/22)

森林管理課

### 林業労働安全大会

4月20日(水)

令和4年4月20日(水)、沖縄県八重山農林水産振興センター職員は、佐藤林業主催の林業労働安全大会に参加した。

最初に林業・木材製造業労働災害防止協会の安全管理士から労働安全衛生規則等の改正や近年の労働災害発生状況など、安全作業に関する講話があった。その後、佐藤林業による安全作業に関する実演として、平得県営林内のリュウキュウマツ枯損木を特殊伐採により伐倒した。

特殊伐採作業とは、様々なロープや専用器具を使用して立木への昇降を可能にし、立木の枝払いや芯止めをはじめ、多種多様な樹木の剪定、伐採を安全に行うことができる作業法である。

今回の実演でも、枯損木をただ伐倒するのではなく、上部の方から伐り分け、空中で吊り下げかつ空間移動させ、安全なところで下ろしていた。また、今回から新たにエンジンウィンチを導入し、作業員の負担を減らすことで、労働安全に繋がっている。

佐藤林業では、日頃から道具の点検、整理整頓及び安全作業に関する基本動作を徹底しているが、林業の労働災害発生率は、他産業と比べると依然として高く、今後も労働安全に関する情報収集及び普及に取り組む。



特殊伐採



材の荷下ろし



材の空間移動

(報告者：八重山農林水産振興センター 金城)